



駐車場出口で黄色い回転灯がついてブザーが「ブーブー」

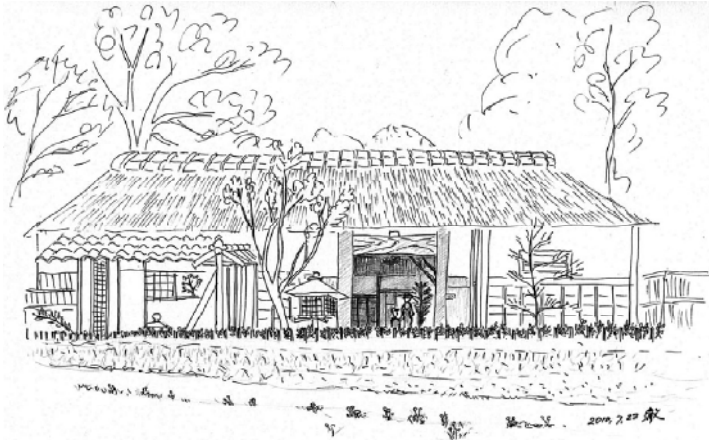
町の歩道を歩いていると、突然、ビルの壁にある黄色い回転灯が点いて、うるさく、警報音が「ブーブー」と鳴る。そして、駐車場から車が顔を出す…こんな経験はありませんか？

何だが「そのけ、そのけ車が通る」と云われたようですね。でも、調べてみると、道路交通法17条に「道路外の施設又は場所に入出するためやむを得ない場合において歩道等を横断するとき、車両は、歩道等に入る直前で一時停止し、かつ、歩行者の通行を妨げないようにしなければならない」とあります。つまり、駐車

場に入ったりする車は、歩行者の通行を妨げてはならないのであって、ブザーを鳴らして、そのけ、そのけ、車が通る…なんて事は許されないのです。

駐車場の出入り口につけてある歩行者向けの回転灯とブザーは止めて、駐車場で車に対して「前方に歩道あり、歩行者の通行を妨げない」と警告すべきではありませんか？

駐車場の出入り口の黄色い回転灯に伴うブザーの音の嫌いなのは私だけでしょうか？



天明家住宅長屋門

酷暑の七月二日、スケッチ仲間の案内で東京の武蔵小金井の小金井公園の中にある、江戸東京たてももの園を訪れました。江戸東京博物館の分館で江戸時代、明治大正の古い家が保存されています。この家は、東京の大田区鶴の木で名主を務めた天明家てんみょうけの住宅の長屋門です。

お母さんと小学生が、丁度その門の中央から出て来ました。夏休みの楽しい母と子の情景です。奥には、天明家の玄関が見えます。

この長屋門の入口の左にちょっとした塀がありますが、更に左には、いくつもの部屋があり、障子が見えています。きつと、使用人の一家が住んでいたでしょう。

でも、我が家よりゆつたりしているのでは？と云う感じがしました。